



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。

健康保険証存続、STOP!インボイス

住民の声で区政を動かそう

10月区議会に健康保険証の存続を求める請願、インボイスの負担軽減を求める陳情が採決されました。一部を紹介します。

賛成17名・健康保険証の存続

来年秋に岸田政権がマイナンバーカードを強制する狙いで廃止しようとしている健康保険証の存続を求める声広がっています。

マイナ保険証は他人の情報が登録されたり、現場では保険資格を確認できず受診できなかつたりなどトラブルが相次いでいます。マイナ保険証でないといけないことはほぼないと現場からの指摘もあります。

品川区議会にも開業医の6割が加入する保険医協会から健康保険証廃止を中止し、存続を求める請願が区議会に提出されました。それを受け個人からも廃止を延期し、存続を求める請願が出されました。

審議をした厚生委員会では2つ目の請願が採択され意見書を提出することに。しかし、本会議では17名賛成しましたが、意見書提出にはあと3名当たりませんでした。さらに声を広げましょう。



▲本会議の様子はこちらからご覧いただけます。47分と1時間13分頃

健康保険証の廃止を延期し、存続を求める意見書への態度

会派 (人数)	自民 (9)	公明 (7)	未来 (6)	共産 (5)	品改 (3)	維新 (2)	無所属 (8)			
							西本	れいわ	参政	他
態度	×※	×	○	○	○	×	○	○	○	×

※議長は賛否に加わらない。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、38歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

賛成12名・インボイスの負担軽減

零細業者やフリーランスへの増税となるインボイス制度が10月から始まっています。

区内でも土建関係者や映像クリエイター、漫画家、写真家、俳優などの方からインボイスはくらしを追い詰めると中止を求める声があがっています。

収入が1000万円以下の免税業者はインボイスに登録して収入の1割の負担増を受け入れるか、登録せずに消費税分を値引きされるか、仕事がなくなるかの苦渋の決断を迫られています。

消費税は預かり税ではなく価格の一部であり、立場の弱い人が負担することになります。商店などでは10%に増税された際も値段に転嫁できないお店も多くありました。

区議会にも区独自の負担軽減を求める陳情が出されました。共産党はインボイス自体やめるべきだと主張し、その上で負担軽減が必要と賛成しました。

くらしを壊すインボイスは止めさせましょう。



▲討論の様子は
こちらからご覧
53分頃

インボイス制度の負担軽減を求める陳情への態度

会派 (人数)	自民 (9)	公明 (7)	未来 (6)						共産 (5)	品改 (3)	維新 (2)	無所属 (8)			
			大倉 (無)	木村 (無)	吉田 (ネット)	松永 (立憲)	ひがし (立憲)	山本 (無)				国民	れいわ	参政	他
態度	× ※	×	×	×	○	退席	○	退席	○	×	○	○	○	○	×

※議長は賛否に加わらない。

品川区地域防災計画（素案） に対する意見募集（パブコメ）

12月10日（日）まで

応募方法：郵送かFAX、窓口に持参、HPの意見

投稿フォーム（右記QRコードから）



必要事項：意見・住所・氏名・

電話番号

提出先：〒140-8715 品川区広町2-1-36

品川区役所第二庁舎4階防災課

電話：03-5742-6695 Fax：03-3777-1181

第4回定例区議会

一般質問

11月22日（水）



午後1時15分集合

鈴木ひろ子

●質問テーマ

- ・ガザでのジェノサイドを許すな
- ・介護、障害者福祉の拡充
- ・ジェンダー平等へ具体化を
- ・羽田新ルート中止
- ・リニア新幹線は今こそ止めよ

法律相談

無料

12月12日（火） 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。

できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党